

KYOTOGRAPHIE international photography festival - satellite event 2014 [KG+] 参加展覧会

繁る森の外

夏池風冴 個展

NATSUIKE, Kazayu exhibition

2014年4月8日[火] — 4月20日[日] 11:00~19:00 *月曜日休廊・金曜日のみ20:00まで・最終日18:00まで



【広報画像01】

《繁る森の外》 展示風景

「点滅する」(2012年・同時代ギャラリー /京都)

ご案内

ギャラリー・パルクでは、2014年4月8日[火]から4月20日[日]まで、夏池風冴による個展「繁る森の外」を開催いたします。

本展は2013年に幕開けし、今年で2回目の開催となる国際写真フェスティバル「KYOTOGRAPHIE」のサテライト展である「KG+ (ケージープラス)」への参加展覧会です。また、Gallery PARCでは同期間あわせ、3つの写真展を連続開催いたしますが、本展はその第一弾となる展覧会です。

2009年に京都市立芸術大学大学院美術研究科漆工専攻修了した夏池風冴(なつつけ・かざゆ/1984年、静岡県生まれ)は、これまでおもな表現媒体として写真を用いた展示を重ねてきました。しかしながら、その作品は被写体をフレーム内におさめて展示するものではなく、写真を媒介として「自分が見ているものと見えていないものの関係性」あるいは「視野の外にある世界にアプローチする」ことに主眼が置かれ、写真を含む「空間」を作品として提示するものです。

「風景、写真、植物といったものは、なじみがありながらも人にはコントロールしきれない現象のようなものとして私には感じられます。それらが時に様々な意味をあてがわれ、印象を持たれ、もしくは見過ごされる、その無数の切り替わりの有様に興味があります。そういうものによる一つの空間を作りたいと思います。」とする夏池は、会場内にフィールドワークに基づいて撮影された風景写真とともに、植物などを持ち込み、そこにひとつの空間(世界の断片)を仮設します。

一見してありふれた風景が写し取られた個々の写真は、鑑賞者の目と記憶があるポイントに焦点を結んだ時、そこに異なる意味を見出させます。また、個々の写真が会場内に仮設された空間と関わりあいを持った時、鑑賞者の目はまた違った光景をそこにみつけることとなります。

夏池の作品は、経験や記憶によって紐づけられた「意味≠イメージ」の反復を意図的に呼び起こすものであり、その体験をもって鑑賞者に「視野の外にある世界」の有り様を顕在化させるものといえます。

「見ているもの」と「見えていないもの」で出来た世界。本展では「見ているもの」の外側にある広大な「見えていないもの」の気配を感じるとともに、その2つの間にある確かな関わりを感じ取る機会となるのではないのでしょうか。

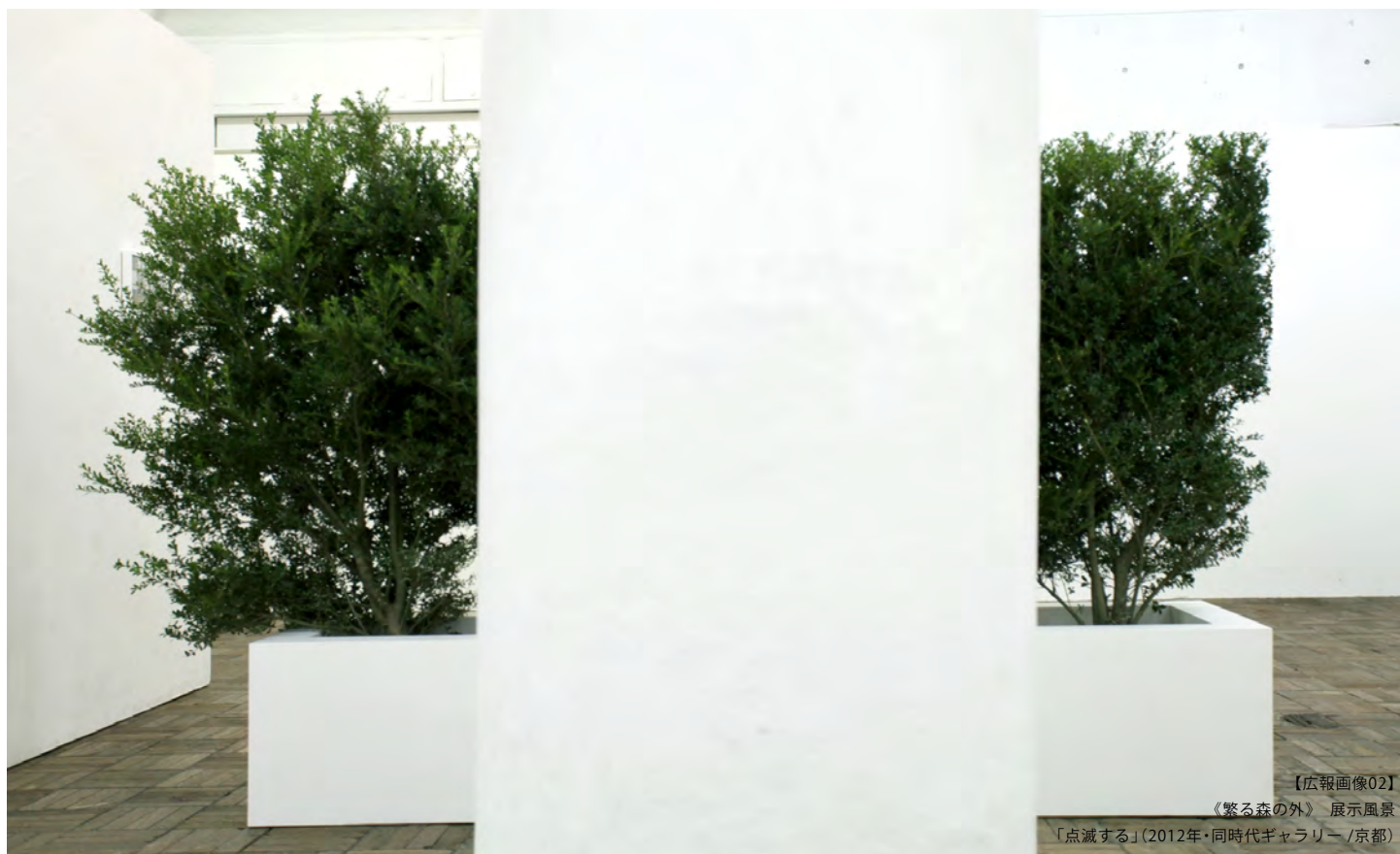
KYOTOGRAPHIE international photography festival - satellite event 2014 [KG+] 参加展覧会

繁る森の外

夏池風冴 個展

NATSUIKE, Kazayu exhibition

2014年4月8日[火] — 4月20日[日] 11:00~19:00 *月曜日休廊・金曜日のみ20:00まで・最終日18:00まで



【広報画像02】

《繁る森の外》 展示風景

「点滅する」(2012年・同時代ギャラリー/京都)

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、[\[info@galleryparc.com\]](mailto:info@galleryparc.com)迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 繁る森の外 夏池風冴 個展 *KYOTOGRAPHIE international photography festival - satellite event 2014 [KG+]参加展覧会

出品作家 夏池 風冴 (なついけ・かざゆ)

会期 2014年4月8日(火) — 4月20日(日) 11:00~19:00 ※月曜休廊・金曜のみ20:00まで開廊・最終日18:00まで

主催 Gallery PARC

料金 無料

展示内容 【写真・インスタレーション】

「自分が見ているものと見えていないものの関係性」をテーマとする夏池風冴の個展。フィールドワークによる風景写真作品とともに、会場内に植物などによるインスタレーション。写真の内にある多様性、あるいは写真と空間(外)の関わりあいによって鑑賞者の視点の変化を誘い、「見る」という行為により紐づけられた「意味≠イメージ」の解体・再構築の反復を意図的に呼び起こす。

会場 Gallery PARC[グランマール ギャラリー・パルク] 〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル
【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com 【HP】http://www.galleryparc.com

アクセス 阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分。
三条通・御幸町通の交差点北西角[グランマール]店舗内2階

問い合わせ Gallery PARC (正木・永尾)
〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル [ル・グランマール カフェ クラッセ] 2F
【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com

関連 夏池風冴は本展会期終了後となる2014年4月22日(火)~2014年4月27日(日)まで、KUNST ARZT(<http://kunstarzt.com> 京都東山)で個展「個別のまぼろし」を開催いたします。こちらもあわせてご覧ください。

KYOTOGRAPHIE international photography festival - satellite event 2014 [KG+] 参加展覧会

繁る森の外

夏池風冴 個展

NATSUIKE, Kazayu exhibition

2014年4月8日[火] — 4月20日[日] 11:00~19:00 *月曜日休廊・金曜日のみ20:00まで・最終日18:00まで

夏池 風冴 | NATSUIKE Kazayu

風景、写真、植物といったものは、なじみがありながらも人にはコントロールしきれない現象のようなものとして私には感じられます。それらが時に様々な意味をあてがわれ、印象を持たれ、もしくは見過ごされる、その無数の切り替わりの有様に興味があります。そういうものによるひとつの空間をつくりたいと思います。

【C.V.】

1984 静岡県生まれ

2009 京都市立芸術大学大学院美術研究科漆工専攻修了

【個展】

2012 点滅する 同時代ギャラリー / 京都

2011 繁る森の外 3 collective parasol / 京都

繁る森の外 2 collective parasol

繁る森の外 gallery shop collage / 京都

2010 地/味をながめる collective parasol

2008 遍在 海岸通りギャラリーCASO / 大阪

【グループ展】

2007 P&E2007出展 アートコートギャラリー / 大阪



【広報画像03】

《繁る森の外》 展示風景

「点滅する」(2012年・同時代ギャラリー / 京都)

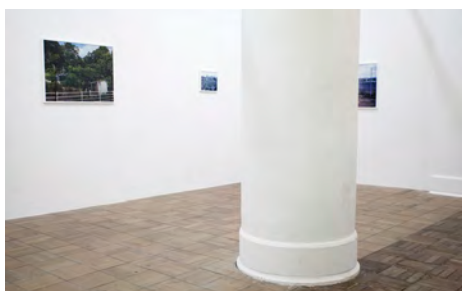
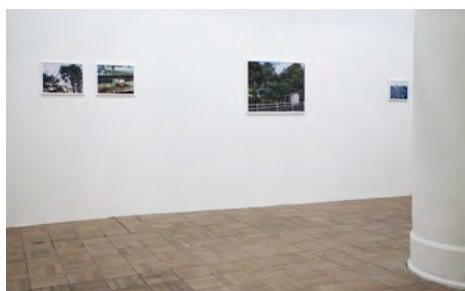
KYOTOGRAPHIE international photography festival - satellite event 2014 [KG+] 参加展覧会

繁る森の外

夏池風冴 個展

NATSUIKE, Kazayu exhibition

2014年4月8日[火] — 4月20日[日] 11:00~19:00 *月曜日休廊・金曜日のみ20:00まで・最終日18:00まで



【広報画像04~09】

《繁る森の外》 展示風景

「点滅する」(2012年・同時代ギャラリー /京都)